

校長挨拶

校長 松本 敏尚（第24代校長）



兵庫県立星陵高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、昭和16年に兵庫県立第四神戸中学校として創立、昭和23年4月に新制高校となり、兵庫県立垂水高等学校と改称、同年5月に兵庫県立神戸商業高等学校との統合が決定され、同年9月1日、新しい校名が兵庫県立星陵高等学校となりました。令和3年度には創立80周年記念式典を挙行了しました。この間、本校から羽ばたいた卒業生は約3万人を数え、国内外の各界をリードする有為な人材として活躍されています。

また、本校は初代中田光雄校長が掲げられた「品性と教養」・「健康有能」・「自主責任」・「協力奉仕」の教育方針、そして伝統の自由闊達な校風のもと、次代の担い手としての自覚と責任を持ち、豊かな創造性と深い人間愛の精神に満ち、自らが主体的に判断し行動出来る、心豊かな人材を育成しています。

平成16年度から設置した「生命科学類型」では、大学や専門機関と連携し、課題を見つけ、研究し、その成果を発表するという「探究」の学びを通して、多面的なものの見方や科学的思考力を育成し、医学・理学・工学・農業系統の研究を目指す人材を育てるべく教育活動を展開しています。

このホームページでは「スクールミッション」「スクールポリシー」をはじめ、本校の教育内容や学校行事、部活動、また進路状況等の生徒達の学校生活や活動成果を掲載しています。保護者の皆様、同窓生の皆様、そして地域の皆様方、星陵高校の生徒達の活躍ぶりを是非ともご覧頂きたいと思っております。

学校では、次の90周年、100周年に向かって良き伝統を受け継ぎつつ、社会の変化にも対応できる教育活動のさらなる充実と学校の発展を目指し、教職員一同、全力で生徒を支えた学校教育に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、そして同窓生の皆様には変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。